

---

**幸せ。**

ガラクタ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

幸せ。

### 【著者名】

【作者名】  
ガラクタ

N4104N

### 【あらすじ】 彼は何を思うのか・・・。

美しい君の目は、僕が映ることなんてあるのかな？  
君の綺麗な瞳が潤んだりする時、僕はどうしているだろう？

僕は、一生君を見ていたい。

悪という道に君が進んでも、見ていろよ。  
影という場所で…。

気づいてほしいわけじゃないんだ。  
でも、何でだらう…。  
すごく悲しい。

僕の存在なんてちっぽけだから、君は気づかないね。

気づいてほしいなんて僕が願つたらいけないんだ。  
願つたら君は悲しむだらう？

僕は、君の幸せだけを願うよ。

君が幸せなら僕は死んでもいい。

でも、実際死んでいるんだけどね。

僕は、双子の弟。

君の片方。

君は、まだ赤ちゃんだったから僕が死んでも気づかないはずなのに  
やつぱ、双子だね。

君が、大声で泣いてくれて嬉しかったよ。

僕が幽霊になつて、僕がずっと見ていると　君は振り返つてくれた。  
幽霊なのに思わず隠れてしまつたよ。

あの時は、ビックリしたよ。

僕と君はずつと一緒にだし、ずっと見てる。  
だから、誰も見てないなんて思わないで。  
君には、幸せになつてほしいんだ。  
僕の分まで…

(後書き)

悲しいお話を描きたくて描いたのです。  
描いているとき、彼はストーカーに入るのかな…。  
なんて思っていました。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4104n/>

---

幸せ。

2010年10月10日04時57分発行